

## 不適合情報

2018年7月20日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	3号機	非常用ディーゼル発電機(A)吸気配管継手部より凝縮水の微少の漏えいを確認した。拭き取り実施済み。当該部を点検・修理。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に問題なし。	
2	3号機	放射性廃棄物処理設備ホットシャワードレン系受ポンプ(A)吸込弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
3	4号機	タービン建屋給気処理装置室扉のゴムパッキン剥がれを確認した。当該部を点検・修理。	
4	5号機	原子炉補機冷却水系熱交換器(B)海水側温度試験点フランジ部より微少の漏えいを確認した。拭き取り実施済み。当該部を点検・修理。	
5	5号機	所内温水系熱交換器(B)原子炉補機冷却水系入口弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	